

(1) 区民集会の目的

区政を取り巻く状況が刻々と変化する中で、区民自らが歴史と伝統に培われた千代田区を守り発展させていくため、区民と区議会が一体となって地域の抱える諸課題に対して、主体的に取り組み議論する場として、昭和58年度から「区民集会」を開催している。

この区民集会の開催にあたり、企画及び運営等に関する協議の場として、連合町会長8名及び区議会議員で構成する「区民集会運営協議会」を設置している。

(2) 近年の開催状況

令和3年度は、桜井ただし議長を座長としてテーマの検討を行った結果、「お濠の浄化について」取り組むことを決定。12月にはお濠の現状等を把握するための勉強会を開催した。また、現在の水質浄化に向けた取組み等を踏まえ、区に対して予算要望書を提出することとした。

令和4年度に入り、7月には東京都都市整備局及び下水道局より講師を招いて勉強会を開催。10月には4年ぶりとなる区民集会を開催し、中央大学研究開発機構教授の山田正氏による講演会を実施。水質改善の仕組みや様々な取組み事例について知識を深めた。また、この1年間で得た知見をもとに、関係機関に対して水質改善と魅力ある水辺環境の再生について要望書を提出した。

令和5年度には秋谷こうき新議長を座長としてテーマを検討した結果、「これからの地域コミュニティの形成と継承」に取り組んでいくことを決定した。今後は有識者からの講義、先進事例の研究などを通じ、区に住む人々が互いに協力して支え合い、地域を発展させていけるよう、その仕組みづくりの検討を進めていく。